

二〇二二（令和四）年度 三重短期大学学校推薦型選抜入学試験問題（小論文）

次の文章を読んで設問に答えなさい。

ロバート キャンベル 『ウィズ』から捉える世界

村上陽一郎編 『コロナ後の世界を生きる―私たちの提言』岩波書店、二〇二〇所収。一部改変あり

設問

問題一 傍線部 A 「それを可能にしている」とあるが、「それ」とは何を指しているか、三五文字以内で答えなさい。

問題二 傍線部 B 「そういった達成」とあるが、その内容について五〇文字以内で答えなさい。

問題三 傍線部 C 「新型コロナウイルスに対抗するためには協力や連帯が不可欠です。人が動きやすい、協働しやすい仕組みを社会の中でどう作り、根付かせるのか。そうした問いに応える行動を、今回の危機から見いだしたいと個人的には思います。」という筆者の考えについて、あなたの見解を四〇〇文字以内で答えなさい。ただし、以下の語句を三つ以上用いること。

平等な弱さ、分裂、権力、民度、協力、連帯